

広瀬川水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

河川整備箇所（河道掘削・樹木伐採）【鹿児島県】

○河道に堆積した土砂の掘削により、流下能力の向上を図る。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河道掘削・樹木伐採	鹿児島県			

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ハード対策）【鹿児島県】

○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全

○土砂・洪水氾濫対策の推進

・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			▶

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

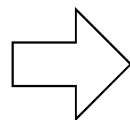
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

準用河川等の河道掘削等【肝付町】

- 水害リスクの低減を図るため、準用河川(4河川)及び普通河川(1河川)の河道掘削を実施
- 水害リスクの低減を図るため、準用河川(1河川)の護岸を兼ねた管理用道路の整備を実施



河道掘削前



河道掘削後

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	準用河川等の河道掘削等	肝付町	▶		

広瀬川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 約23,000箇所
土砂災害特別警戒区域 : 約19,000箇所
(令和3年3月末時点)

土砂災害防災訓練



土砂災害に関する出前講座



土砂災害警戒区域，雨量，土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



鹿児島県河川砂防情報システム



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県	▶		

広瀬川水系流域治水プロジェクト

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供【鹿児島県，気象庁】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。
下図のように広瀬川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

広瀬川水系流域における
水位計・監視カメラ・雨量計の位置図

広瀬川水系内に設置されている各施設数（R3.3末時点）

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機管理型		
鹿児島県	—	1	—	1
気象庁	—	—	—	1
合計	—	1	—	2

付 町



現和 危機管理型水位計



簡易型河川監視カメラ



凡 例

▷	水位計, カメラ
▲	水位計
△	危機管理型水位計
○	雨量計(県)
●	雨量計(気象庁)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供	鹿児島県，気象庁	▶		

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報(洪水浸水想定区域や浸水実績)について、地図情報上に集約化し、「鹿児島県水害リスクマップ」として県ホームページに公表(R3.2月末より運用)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	鹿児島県	▶		

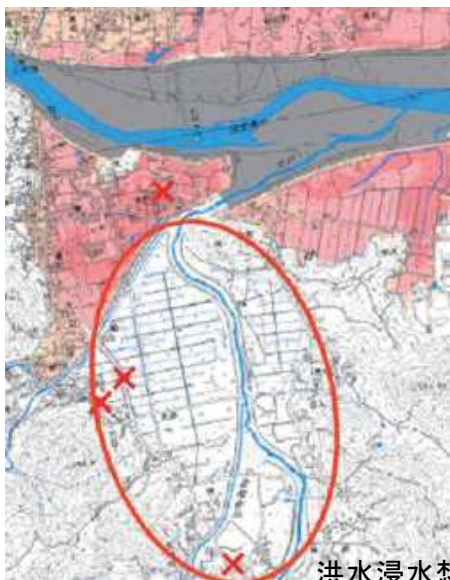
広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

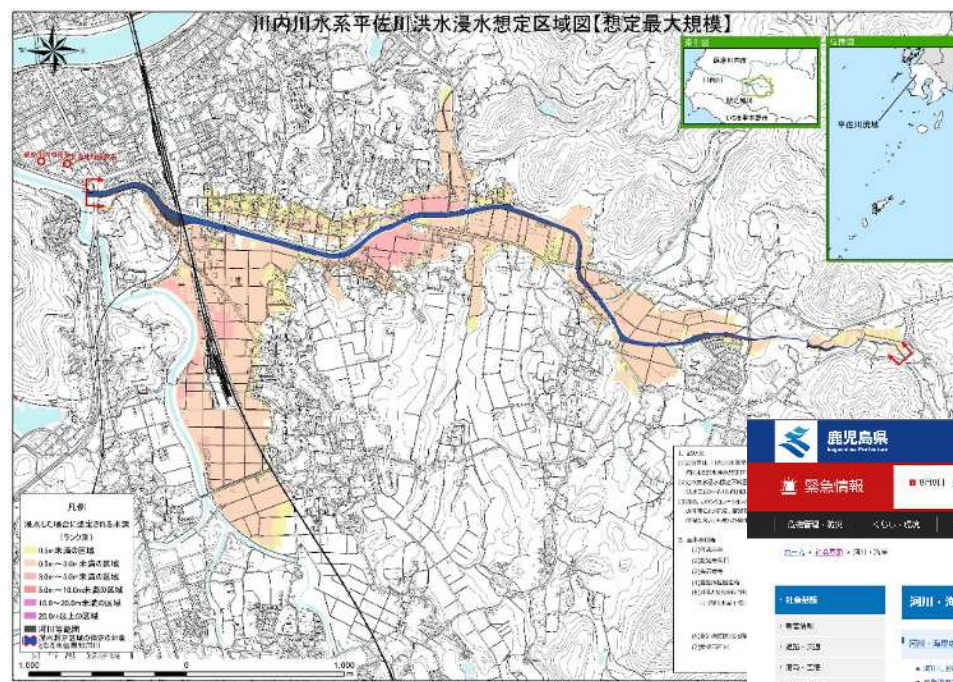
洪水浸水想定区域図の作成・公表【鹿児島県】

- ・ 現在の水防法では、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- ・ 令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・ 新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成・公表し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があった事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア(水害リスク情報空白域)



洪水浸水想定区域図のイメージ



県HPで公表予定

浸水想定区域図(仙台河川国道事務所)

赤×印は被害発生位置

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県		→	

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

マイタイムラインの作成・支援【鹿児島県】

逃げキッド[®]

マイ・タイムライン 検討ツール

余裕を持って安全に避難するために。マイ・タイムラインをつくって、いざという時の自分の行動を考えておきましょう。

3日前 マイ・タイムラインがあるとよい
マイ・タイムラインには情報を集めるってかいてあるよ！

1日前 マイ・タイムラインでは準備はできてるかな？今のうちに逃げよう！

半日前 避難勧告！？どうしよう！どこに逃げればいいのか？スマホの充電が切れそう！

5時間前 避難発生

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

市・区・町・村	地区	家	マイ・タイムライン	作成年月日	年	月	日								
5～3日前	行政から届く避難情報 自：気象・水害情報 警：河川氾濫警報	「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで	主なそなえ 資料2で参考情報で、シールを貼ってみよう！オリジナルの行動を書きこもう！	そなえの例 ○台風の今後の調べ始める ○通分の薬を病院に受け取りに行く ○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認 ○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意 ○避難する時に持って行くものを準備する ○家族と連絡を取りあう ○待んでいるところと上流の雨量を調べ始める ○携帯電話の充電 ○サイドマップで避難場所、避難手段を再確認 ○川の水位を調べ始める ○通行止め情報がいないか、インターネットで確認 ○携帯メール等で避難準備情報の受信 ○避難しやすい服装に着替える	雨風が強くなる前に避難行動を開始する時期	水位等の状況を把握して避難行動を開始する時期	身の安全を確保する時期								
2日前	気象庁発表の大雨警報・暴風警報	台風が近づいて、雨が風がだんだん強くなる	○台風の今後の調べ始める	○通分の薬を病院に受け取りに行く	○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認	○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意	○避難する時に持って行くものを準備する	○家族と連絡を取りあう	○待んでいるところと上流の雨量を調べ始める	○携帯電話の充電	○サイドマップで避難場所、避難手段を再確認	○川の水位を調べ始める	○通行止め情報がいないか、インターネットで確認	○携帯メール等で避難準備情報の受信	○避難しやすい服装に着替える
1日前	自治体から届く河川氾濫警報	雨が降って、川の水がだんだん増える	○台風の今後の調べ始める	○通分の薬を病院に受け取りに行く	○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認	○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意	○避難する時に持って行くものを準備する	○家族と連絡を取りあう	○待んでいるところと上流の雨量を調べ始める	○携帯電話の充電	○サイドマップで避難場所、避難手段を再確認	○川の水位を調べ始める	○通行止め情報がいないか、インターネットで確認	○携帯メール等で避難準備情報の受信	○避難しやすい服装に着替える
半日前	自治体から届く河川氾濫警報	激しい雨が、川の水がだんだん増え、河川氾濫にも水が流れる	○台風の今後の調べ始める	○通分の薬を病院に受け取りに行く	○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認	○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意	○避難する時に持って行くものを準備する	○家族と連絡を取りあう	○待んでいるところと上流の雨量を調べ始める	○携帯電話の充電	○サイドマップで避難場所、避難手段を再確認	○川の水位を調べ始める	○通行止め情報がいないか、インターネットで確認	○携帯メール等で避難準備情報の受信	○避難しやすい服装に着替える
5時間前	自治体から届く河川氾濫警報	川の水位がいっぱいであふれそう！	○台風の今後の調べ始める	○通分の薬を病院に受け取りに行く	○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認	○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意	○避難する時に持って行くものを準備する	○家族と連絡を取りあう	○待んでいるところと上流の雨量を調べ始める	○携帯電話の充電	○サイドマップで避難場所、避難手段を再確認	○川の水位を調べ始める	○通行止め情報がいないか、インターネットで確認	○携帯メール等で避難準備情報の受信	○避難しやすい服装に着替える

今後、県及び市町村の防災担当職員を対象に説明会を開催予定。それを受けて、各市町村において地域住民対象の説明会の開催を検討してもらい住民自らが作成していけるよう取り組みを進めていきたい。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	肝付町、鹿児島県			

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【肝付町，鹿児島県】

地域の防災リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による地区防災計画作成



防災さんぽ
(まち歩き)



↑
DIG（災害
図上訓練）の
様子

防災研修センターによる出前講座

非常持出品について考えよう！！



異なる重さのリュックを背負ってもらい歩いてもらいました



てく・てく歩こう～

参加人数
240人

その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修，出前講座等	肝付町，鹿児島県			

広瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応(教材は気象庁HPで公開)
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-el/dounigeru.html>



大雨の時にどう逃げる

自らの命は自らが守る

「避難」の基本

身近な災害リスクを理解し、的確な避難行動をとる

「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分

大雨の時にどう逃げる

個人ワーク

あなたの「避難」

ワークシートを使って避難行動を整理しよう

自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



大雨の時にどう逃げる

グループワーク

みんなで意見交換

誤解や、疑問、不安を解消しよう

みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁	→		